

このような症状はありませんか？  
もしかしたら、**高次脳機能障害**  
が原因かもしれません

# こうじのうきのしょうがい 高次脳機能障害とは

脳卒中や交通事故などで脳にダメージを負った後、以下のような症状があらわれることがあります。これらの障害をまとめて「高次脳機能障害」といい、日常生活や社会生活、学校生活に支障をきたしやすくなります。

現れる症状の種類や程度には個人差があり、多くの場合、複数の症状が同時に出てきます。

また、障害が外見上目立たないことから、本人も気づきにくく、周囲からの理解も得られにくいいため、適切な配慮がされにくいという特徴があります。それゆえ、症状に合わせた支援を受けたり、対処法を獲得する必要がある場合があります。

## 記憶障害

さっき言ったことや言われたことを忘れるなど、新しいことが覚えられず、日常生活に支障をきたします。過去のことを忘れてしまう場合や、忘れていること自体を忘れている場合もあります。

＜例＞

- ・日時、場所、人の名前が覚えられない
- ・一日のスケジュールがわからない
- ・同じことを何度もきく
- ・約束や予定を忘れる
- ・前の授業の内容を「習ってない」という
- ・漢字を何度練習しても覚えられない。
- ・忘れ物が多く、置いた場所がわからなくなる

## 遂行機能障害

段取りよく行動すること、目標を立てて達成することが、できにくくなります。

＜例＞

- ・指示された作業・動作にとりかかるのに時間がかかる
- ・お金を計画的につかえない
- ・予定通りの日課・作業は問題なく可能だが、急な変更があると対応できない
- ・段取りが組めない（調理の手順など）
- ・優先順位がつけられない
- ・はじめる前から「できない」という

## 注意障害

落ち着かなかったり、ボーっとしたり、物事に集中できないため、日常生活の物事がはかどりにくくなります。

＜例＞

- ・あくびが多かったり、ボーっとしている
- ・何をするにも疲れやすい
- ・言動にまとまりがない
- ・時間とともに、作業効率が極端に低下したり、ミスが目立つ
- ・一つのことを続けられない
- ・話を聞いていない
- ・手元を見続けることが難しく、細かい作業が苦手

## 社会的行動障害

状況に適した行動が取りにくく、感情のコントロールが難しくなります。

＜例＞

- ・意欲の低下や何事もやる気が出ない
- ・気分が高揚し、静止が効かない
- ・ちょっとした言葉にイライラし、怒りっぽい
- ・その場に不適切な発言をする
- ・欲求をコントロールすることが難しい
- ・他人とうまく交流ができない

## 高次脳機能障害を引き起こす主な疾患

### ◇脳血管障害

脳出血・くも膜下出血・脳梗塞

### ◇外傷性脳損傷

脳挫傷・硬膜外血腫

硬膜下血腫・びまん性軸索損傷

### ◇脳腫瘍

### ◇低酸素脳症

### ◇脳炎

など

## 相談支援

次のようなご相談を、支援スタッフがチームで対応します。

- ・高次脳機能障害に関する疑問・質問
- ・日常生活に関する相談
- ・医療（診断・検査等）に関する相談
- ・福祉サービスに関する相談
- ・就学・就労に関する相談
- ・社会保障制度に関する相談

## ご家族や周囲の方へ

大切な人が突然病気になったり、事故に遭うことは、とても衝撃的な出来事です。

入院している時には気づかなかったことに気づいて困ることがあるかもしれません。

家族として何とかしなければと思うあまり、自分のことがないがしろになっていませんか？

本人を支えていくためには、家族や周囲の方が心身の健康を維持していくことも大切です。

1人で抱え込まず、相談機関や家族会を利用しましょう。

\*連絡先等の詳細については、高次脳機能障害支援センターにお問い合わせください。



095-844-5515

一人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください。